

(1)

ば 君 と つ さ

助かりました。大学への納

後に納めなければならない

かなり早い時期に合格が決

今年度が初めてなので、

なる。

全体の85%を占めている。

利用希望者は早めに申





ッーピッー」と鳴く氷河期の生き残りナキウサ (北海道然別湖畔で) =写真家・田村允人氏撮影 ギ ・田村允人氏撮影

方がしっかりしていて、自 の皆さんと接する機会はあ ◆ひるがえって、「かわい を問わず一人ひとり、考え うことはないだろうか。で いっぱい、跳躍してほしい。 るもの。若さを全面に、目 される▼今日から3月。暖 大人〟とは違うが、立派な のことまで考え、黙々と勉 充てる人、将来の親の介護 を節約するため、長い通学 費まで稼ぐ人やアパート代 分の方向をきちんと見据え まで出会った奨学生は男女 こと▼私たち職員が奨学生 もそれは、ほんの一握りの からない今の日本の若い女 ワイ~イ」を連発してはば 大人の世界に生きている ンエイジなのに、どちらも サガン18歳のときの作品。 セラーになったこの小説は れを描いて、世界的ベスト 愛に出会った少女の心の揺 けた」とあった▼父親の恋 書いたことにショックを受 ズ・サガンで、「あの若さで 年にも似た新たな思いにな えることは無用と思い知ら 学に励む人ー。・サガン風の ぐアルバイトに行き、生活 ている▼学校から帰るとす まり多くはない。でもこれ た。学生にとって、春は新 吹き、ウグイスも鳴き始め 冬のことしはもう樹木が芽 大人なのである。先々を憂 時間を逆に利用して読書に は遠くかけ離れていると思 性に遭遇するとき、大人と 作者も主人公もまだティー 『悲しみよこんにちは』を ろ 見るものは何でも「カ ということを第一義と 間によると、影 を受賞したのは はフランソワー 響を受けた作家 23歳の女性。新 今回の芥川賞 第278号

金の専用振込

ある個人商店主の方からは

せは下記まで。

るというわけではなく、

人

こうと思っていました。

っていこうと思います





さを体験できたことは本当 をすることの難しさ、面白 つの目標に向かって、何か 数カ月間、仲間とともに一 ちとなってしまった。でも によかったと思っている。 たものの、本番では予選落 学校に遅くまでいて調整し 校内戦の1週間前まで、

陰では、とても優しい兄で

ていなさそうですが、でも

す。たまにけんかみたいな

こともしますけど、一人っ

もらったりと、随分面倒を り、材料の買出しに行って ことを助言してもらった かけてしまった。 先生たちにはいろいろな の人に引け目を感じないよ

う、大変なのに、できるだ

段できないこともできた。 板にネジ穴を開けたり、普 ったり、ボール盤でアルミ 物をかわして、自動ロボッ 安とで心がいっぱいだった。 るアルミの丸棒を旋盤で削 た。ロボットのプーリとな ルで、私たちはその自動ロ ボットを作るのが役割だっ の上に昇らせ、頂上の穴に トにバトンを渡した後、壁 ゃんとできるのかという不 操作するロボットが障害 トンを入れるというルー

ロボットを作る喜びと、ち 私は昨年の春から夏休み 島根県 藤原 健

た。初めて自分たちだけで

にかけて、友達と一緒にロ ボットコンテストに挑戦し

テ とがあっても、母に話して ろう」って思えます。母は てからも悲しい顔をせず、 家族の太陽のようです。 います。私は学校で嫌なこ 毎日毎日、一生懸命働いて てくれます。父が亡くなっ け皆と同じように物を買っ は、あまり私の心配などし 意見を聞くと「明日も頑張 兄は7歳上で長男。普段

母は頑張り屋さんで、い 1 - J 110

生徒 って 見回 その 度掃 えた クリ きた 先頭

された。非常に嬉しい。自 分にも、人のために、学校 もらい、一つの目的が達成 高校生活を笑って送ってい のだと思うと幸せに感じら きたいと思っている。 のためにできることがある れた。これからも充実した

から、私は兄がいてくれて

子だったらそれもできない

ろな場面で「なんで不幸な なった時やそのほかいろい ことばかり起きるんだろう」 よかったと思います。 って考えたこともありまし 父や2番目の兄がいなく

太陽のような母

た。でも今は、とても幸せ

茨城県
倉持
しのぶ

自分は一人じゃないと思え

者なんだと実感しています。

今はいません。でも3人、 2番目の兄もいましたが、 交通事故に遭って2人とも 家族です。本当は父もいて、 優しい兄…幸せ 私の家は、母と兄の3人

> す。この家族の一員でよか る大切な家族がいるからで

ったと心から思います。

して得たもの ロボコンに挑戦

いつも明るく、楽しく、仲

良く暮らしています。



「だれかに何かをしてあげ」「だれかに何かをしてあげかった。

実行委員らによるスタン ツのあとは「新成人の写真 い子どものとろの自分。読 い子どものとろの自分。読 い子どものとろの自分。読 いらしつあるメッセージ。 胸に迫る熱い思いに、涙を ぬぐう姿があちこちで見ら れた。

と色紙が贈られた。

うございました。

## 藤澤真紀

・心塾でたくさんの人たち に出会い、さまざまな経験 に出会い、さまざまな経験 に出会い、さまざまな経験 に出会い、さまざまな経験 に出会い、さまざまな経験 でくれた人たちのおかげ だ。出会ったすべての人た ちに感謝の気持ちでいっぱ ちに感謝の気持ちでいっぱ うございました。

松本 裕介 では得られない多くのこと を学び、体験することがで きた。皆さんの支えがあっ たからこそ、今の自分があ たからこそ、今の自分があ これません。心塾の皆さん に出会えたことに、私は感 謝したい。

第278号	君 と つ ば さ	2007.3.1	(4)
氣	たこと、エルニーニョ現象 たこと、エルニーニョ現象 によって、南からの暖気が し、予報課調査官・瀧下洋一さ、 の実気予報ではない。正確 が必要不可欠だが、 た でのデータを集めて解析 で そのデータを集めて解析 で た るこまざまな た るこまざまな た で た の天気予報ではない。正確 た る で の 天気予報ではない。 正 権 た の 天 気 を 報 課 勤務と 日 々 回 の 先 輩 に 法 っ て 2 年 の 気 家 た 相 手 に 気 象 庁 子 報 課 調査 官 ・ 瀧 下 さ ん は う 元 の 先 望 の 先 輩 は 、 日 々 回 の 先 輩 は 、 日 々 回 の 先 輩 は 、 日 々 回 の 先 輩 は 、 日 へ に 気 象 に は の 行 し て の と 気 象 に た つ と 、 の 2 の の た こ と 、 の 2 の で の の の の の の ろ の の の の た る を 相 手 に ら の の の の た が の こ の の で の の の の の の の の た の の の の の ろ の の の の の		先辈
	大人になったのに、ちっともっ ためいのです」 市が降るといわれ、傘を が経験は誰にもある。予 が た いるんです。それだけ現在 た か た か に す る た の た や に す る た の た や に 、 そ れ の 、 や 和 の 、 や 和 の 、 や 和 の 、 や れ の 、 や れ で は 、 予 報 の い っ た め に は 、 、 そ れ の い し 、 そ れ の い し に す る た め に は 、 、 そ れ の 、 や れ の 、 や れ に す る た め に は 、 、 そ れ の 、 で す 。 そ れ に す る た め に は 、 、 、 の た か に は 、 、 の た か に は 、 、 の た か に 、 、 て い る た の に 、 て い る た め に は 、 、 、 本 た か に 、 、 ち っ た め に 、 ち っ た の に 、 ち っ た の た い た い た 、 た い た 、 た い た 、 た 、 た か た い た 、 た い た い た い た い た い た 、 で 、 た い た い た い た い う た い う た い う た い う た 、 た い う た 、 た い た 、 た い っ た 、 た い 、 た い っ た 、 、 で う た い う た 、 で う た い ち っ た い う た 、 ち っ た 、 ち っ た 、 、 ち っ た ち っ た 、 、 、 ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ で ち っ た ち っ た ち っ っ た ち ら な か っ た も ら ち た う っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち ち っ た ち ち っ た ち ち っ た ら ち う た ち っ た ち っ た ち っ た ち ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ た ち っ っ た ち っ た う た う た う た う っ た ち っ た う た う た う た う た う た う っ た う た う っ っ た う っ っ っ っ っ っ た う っ っ う も っ っ っ っ っ っ た っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ	やけ近の寒気 やけ近の寒気 やけ近の寒気 し、の珍 体的な時間、地域が要求さ 真 た いつ、 いつ、 いつ、 いつ、 いつ、 いつ、 いつ、 いつ、	<b>=</b>
	<b>少年時代の夢を実現さ</b> 小た、というに最初に買ってもらった本 二にもある。予が『天文と気象』という本 1月に、大雪警報ではな月である。 強いたのは、愛をご見て、父親 都を出したんです」 です。それです。そして、父親 都を出したんです」 「小学生のとき大雪の年 なり、子 でも最も印象に残っ なり、子 でもしたんです」 でもしたんです」 のに、ちっともったんです。そして、父親 なのに、ちっともったんです。そして、父親 なのに、ちっともったんです。そして、父親 なのに、ちっともったんです。そして、父親 なのにしてす。そして、父親 なの日月に大雨の警 た。その いるという。 なり、子 にしれいたんです。そして、父親 なの一日に大雨の警 た。その の下 したんです」 の一つ 平成6 「小学生のとき大雪の年 なの1月に大雨の警 た。その 観測部な かった、という い。最初に買ってもらった本 したんです」 したんです。 なり、子 でもしたんです」 の下 しての なり、子 に したんです」 の一 の一 の一 の一 の一 の一 の一 の一 の一 の一	マレン・シート・シート・シート・シート・シート・シート・シート・シート・シート・シート	予報調查官 定
洋さ波どた、海外報子す報風水るは、	<b>り</b> の の の の の の の の の の の の の	よんです」 なんです」 なんです」 く、 なんです」 く、 なんです」 なんです」 なんです」 く、 に、 た気図用紙にデータを ち、 た気図用紙にデータを ち、 た気図用紙にデータを ち、 た気の間心はその後も どほ で、 が高じて、進学した大学が てき が高じて、進学した大学が てき が高じて、進学した大学が てき が高じて、進学した大学が てき が高じて、 進学した大学が てき	下 洋
洋観測などの観測システム 族。	。ったのな、 定きた。 なたのの二、 一、 との二、 との二、 できた。 できた。 なたのの、 たできた。 本庁に、 転数切っ た できた。 のが通った 直後に 橋 間 できた。 、 との 二、 一 し 、 との 二、 一 し 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 との 二、 一 、 、 との 二、 一 、 、 との 二、 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	を期す。それで雪粉で出すことな を期す。それで雪が雨 の氾濫の恐れが、 で 雪報を出すことな が、 雨で雪が雨 の 量 、 それで の り る と きは、 雪 が 、 雨で 雪 が や 出す の と き は、 雪 が の の し と う に か の の し の の し ろ の の の の し ろ の の の の の の の	一さん
たってストレスを解消し 「なる。 ショ度ばかり走破したころが、 したんです。ところが、 したんです。ところが、 したんです。ところが、 している。タイムは1 切かる。フル・マラソンに したんですよ」 を開いる。 ショ度ばかり走破したこ ので、聞くと、毎年 している。タイムは1 したんです。 ところが、 したんです。 したんです。 したんです。 したんです。 して、 いる。 なるま力だから、 無念 したんでる。 なるましたこ したる。 なる。 したんです。 したんです。 したんです。 したんです。 して、 いる。 なる。 している。 なる。 したんです。 したんでする。 したんです。 したんです。 したんです。 したんです。 して、 いる。 なる。 したんでする。 したんでする。 したんでする。 したんです。 したんでする。 したんでする。 したんでする。 したんでする。 したんでする。 したる で、 したんでする。 したる で、 で、 で、 したんでする。 したる で、 で、 で、 の の で、 したる で、 の の の で、 したる で、 の の の の の の の の の の の の の	、、はあるが、10年以上やしたのは東京勤務にないほど重要で割は にはいう瀧下さんは、自分の仕 でいう意りを持っ たのは東京勤務になっ にないう変している。 にています」 たのは東京勤務になっ たのは東京勤務になっ たのは東京勤務になっ たのは東京勤務になっ	科卒業。同年、気象 小かわる仕事に従 やな入ってきている。 や 和、国内のみなら れ、国内のみなら れ、国内のみなら た に、地球環境でのデ 、 や 観測 に に に 、 り の の な ら 、 1 、 に 、 、 1 、 に 、 、 1 、 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	和61年、富山大学理学部地 つたり (1997年) 1997年 (1977年) 1977年 (1977年) 197
佐々木 岩手の高校を出 って、仙台へ来てからの生活の た。学校では科の8人の先 きました。また、すばらしい し た。学校では科の8人の先 合 ました。また、すばらしい し それではなぜ東京に職 ーそれではなぜ東京に職 ーそれではなぜ東京に職 ですけれど…。 ですけれど…。 を求めたのですか。 それではなぜ東京に職 ですけれど…。 を求めたのですか。 る たの本 社会福祉士とし る て勉強をし、経験を積むの 社	たた。 本 大 な 本 大 な や した。 や た の に インタ 和 た や した。 や した。 や した。 や した。 や した。 や した。 や した。 や した。 や や した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。		つ人が増えているというと った、体にも心にも障害を持高齢化社会-それはま た
福祉論などを中心に学び 福祉論などを中心に学び	のでは。 での選択でし し のでは、 高校1年で し し		っかけは何ですか。 -社会福祉士を志したき
ります。 実習がら午 朝9時から午 朝9時から午 後5時まで学 後5時まで学 後5時まで学 でしたね。 一在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格 ー在学中、取得した資格		佐々木 希実さ 療福祉専門学校 2年	
たか。。 マションた。 マションた。 マンパイトはやりました。 本本 本本 たたので大いに活地を 定年時の体育授業で(右端な ので、たまいわい)	いたなれた やなれたん) たたん) たなれたん) たれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たなれたん) たれたん	人。         福祉系が「介護福祉」「社 至         学科、医療系が「医療秘 専         学科、医療系が「医療秘 車         トラクター、ヘルパー2         トラクター、ヘルパー2         トラクター、ヘルパー2         ーター3級です。         ーター3級です。         ータたっか。         年         ク渡さぎったのは福         でした。好きだったのは福	台市。学生数約2、000 あ月創立。所在地は宮城県仙 言鈴木忠校長。昭和55年4 衛

仙台医療福祉専門学校 2年 L 2年時はリレーや障害物な 月創立。所在地は宮城県仙 どの運動会形式です。高校 あるだけ。1年時は球技、 年に1回、スポーツ大会が ね 祉レクリエーションです でした。好きだったのは福 か 級、福祉住環境コーディネ 学科、医療系が「医療秘 トラクター、ヘルパー2 会福祉」「児童福祉」など7 台市。学生数約2、000 佐々木 式典以外では、 佐々木 介護技術は得意 -ター3級です。 福祉系が「介護福祉」「社 鈴木忠校長。昭和55年4 ■仙台医療福祉専門学校 - 学校行事は。 - 得意な学科は何でした 資格を アドバイスを。 ます。 も大好きで、今も走ってい になりました。ですから、 午後6時から11時まで、2 専門職業人を育成する。 ある。 至誠のもと 社会に貢献で 言語聴覚学科の全17学科が きる豊かな人間性を備えた 衛生」など7学科、それに 書」「医療クラーク」「歯科 広げてください。 て社会勉強。いろいろな人 て。また、アルバイトだっ もなるのですから頑張っ き。もちろん、「走ること」 鑑賞。特にバロックが好 サークル活動などまったく 年間、同じ飲食店のお世話 していません。 佐々木 スケジュール的 佐々木 クラシック音楽 佐々木 学校が終わって - 趣味は何でしょう。 一同じ道を目指す後輩に 〈学園理念〉自主・友愛・  $\diamond$ 職業になり、 自分のために それは将来、 にきつくても  $\diamond$ 

直線です。

ために ( 仙台を離れます。 さんは〝仙台へ帰って来る うハードルなんかやすやす 都会生活の厳しさなどとい と越えて、目標へ向かって もうすぐ春全開。佐々木

「パッヘルベルの『カノ

とのかかわりの中で視野を ン』をご存じですか」と問

を度忘れ。バロックについましたが、そのパイヤール 切れてしまったのはとても 残念でした。 ですが、それだけで話が途 て教えてもらいたかったの いますよ」と答えようとし われ、「パイヤールを持って

2年時の体育授業で(右端が佐々木さん)



市民の信頼が厚い小野田病院

帯を結ぶお母さんを指導

|する庄司豊庄(一子)教授



は、夫の両親の全面的 夫に先立たれたお母

損事故で亡くなった。 4人の子どもを抱き 子どもの が育英会

日、夫の享さん(当時た矢先の平成8年8日 った翌年の平成5年か 歳)が乗用車を運転由 仕事が順調にすべり

栄養

栄養科調理師として働 めたのは、調理師免許 みを込めて話す。 お母さんが小野田病

得意のようですよ」と の部長をしています。 病院のカラオケタ

Ć



今 な ざ ガ ん を 准	へ 「 の 時 月 だ ら を き を き を き	院 親歌う すのしもブ朝のミーティング。栄養士と調理師が調理情報を徹底
「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	・ 、 、 、 、 、 、 、 の 、 な の し 、 の 、 、 ち の の 、 の で に 約 2 0 0 メ ー し 、 の ち に 約 2 0 0 メ ー し 、 の の 裾 を あ の の 裾 を た 、 あ の 間 に ん と こ ろ の 手 で 綿 れ こ の の 裾 を を た 、 ら ち ら ん と こ ろ の 居 に 、 の ち に ん と こ ろ の 居 に 知 た 。 あ の 居 に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち に 、 の 話 に 、 の ち に 、 の 話 た こ ろ の 話 に 、 の 話 に 、 の ち に 、 の 話 に 、 の 話 に 、 の ま た こ ろ の 話 で 、 の 話 に 、 の ち に 、 の ち に 、 の ち た こ ろ の 居 し こ ろ ろ ん と こ ろ ろ の ち 、 ろ 、 の ち た こ ろ ん と こ ろ た こ ろ ろ し こ ろ ろ し こ ろ ろ た こ ろ ち し こ ろ ろ た こ ろ ろ た こ ろ ろ 、 し こ ろ ろ 、 の ち 、 ろ ろ ら 、 ち う ろ 、 ろ の ち 、 ろ ろ ろ ろ 、 ろ ろ ろ の ち ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ	1、強間りがたかおたでんパをなはだんたなて。は 、感くして、。運母にいてものなた。では、 動待遅東運 命さいたれたない。 したのかが、 したのかが、 したいあった。 したいあった。 したいないのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したのでの したののでの したのでの しての したのでの しての しての しての しての しての しての しての して

た。「自分だけが大変じゃな と、義母と約束した。 いと思うようにしよう」

<u></u> 丸

児育英会の奨学金のととを 幼稚園児だったが、大きく 安だ。そんなとき、交通遺 成長した。<br />
先々の学費が不 ►の娘3人は小5、小3、 **遭ったとき、長男は中1、** ともの教育費。夫が事故に それでも気がかりは、子

こおり、長男は社会人とし 校に進学。 2人は育英会の が流れ、<br />
4人の子ども全員 知り、ひと安心した。 子生寮「心塾」から通学し が奨学金を利用して上級学 こ立派に独り立ちした。 あれから10年余りの月日

で借りて自分で返すことに 字金の返還は、借りるとき こも育英会を通じてお父さ ヨにありがたい。亡くなっ が無事進学できたことは本 に子どもと約束して、自分 んに助けられています。奨 お母さんは「子どもたち

庄(一子)教授について約 林豊子きもの学院の庄司豊 なっています」と言う。 付教室に熱中している。小 こいるお母さんは、いま着 気持ちの上では子離れ

間をとって習い事というの がかからず着付できたので で覚えがいい。今日は時間 手になると楽しみです」。 は大変ですが、だんだん上 ※晴らしい。 忙しい中を時 2年間指導を受けている。 「濵名さんは器用なほう

の晴れ姿を思い描きなが せてあげたい」と、わが子 ら、幸せの夢を大きく膨ら てあげるのが目標だけど、 ませていた る正月に娘全員に着物を着

に着物を着せて一榜をはかせ「当面は、長女の卒業式

先生のお誉めの言葉に、に こりしたお母さん。

第278号

(6)



君

と

っ





後の授業時間が迫ってい る。 げた。この間2、3分。 午

広げ 人れ る切手の周囲約8センチを 方が封筒や葉書に張ってあ 収集箱の切手は、一般の





進学してネイル、メイク、

いことがある。「専門学校に

笑顔を見て「部活をやって 呈のとき、施設の皆さんの

よかったなぁ」と実感した。

田上さんには将来やりた

という田上さん。車いす贈

えて、きれいな「しおり」 を書いていたが、個人情報 もらい、部員がお礼の手紙 力者の名前と住所を書いて がわかった人には礼状に添 を贈っている。 メになった。それでも名前 保護法施行後はノートがダ

70万枚を集めて換金、車い 混じっているのがいい。こ 組み合わせが面白い-のが 動をしている。 平成8年か を皮切りにボランティア活 具を贈る運動に協力したの 平成元年、ネパールへ文房 す2台を贈り続けている。 らは、使用済み切手の収集 い切手②珍しいスタンプ ている。切手の中に①珍し 郵便友の会に目方で売却し こ数年は年間100キロ、 に力を入れ、集めた切手を (城など)③消印の数字や 部活では、創部間もない

長)。おとなしい部員が多 のムードメーカー」(五嶋部 雰囲気が活気を与えている い中で、田上さんの明るい 、行った田上さんは、「部活 今日、昼の部活で郵便局

クラブ 部員ペンフレンド

きる先生や友達ができて、 に育てられた。「今は信頼で し、母滋美さんの手で懸命 父さんを交通事故で亡く という。 本当に学校生活が楽しい」 田上さんは1歳の時、 お

夢を語る田上さんを南国の 祝福するかのように明るく 陽光が優しく包み、未来を アーティストになりたい」。 び、トータルビューティー 、アなど美容系全部を学 いていた。